

千丸台保育園の自己評価を終えて（令和3年度）

総合評価 B

今年度は昨年度同様、コロナウイルス感染症の影響でいろいろ工夫を施した1年になりました。感染防止の為、異年齢での関わりを控えクラスごとの活動を中心に行い、年長児は幼保小の交流で実際には会えなくても手紙やDVDを通して小学校生活を知る事ができました。保育内容を考え、出来る範囲の活動を取り入れ、子どもたちの成長と安心して過ごす事が出来る環境を整え、1年間を過ごしてきました。そのため評価につながらない項目もありましたが、感染症収束を待ち、保育目標である『人との触れ合い』を大切にしながら、さらに充実した保育ができる事を楽しみにしています。

また職員の働きやすい環境を整えながら、全職員が意見を言えたりアイデアを出し合えたりするような関係作りを心がけていきたいと考えています。そして保育の質の向上である研修にも今年度は参加する事ができ、昨年度よりも多くの職員が勉強する時間を作る事ができました。その内容を『子どもたちの最善の利益』に繋げ、保育に活かしていく事が大切だと感じます。

自己評価の多くの項目を1年1年、良い評価へ近づけるように、今年度の反省を基に来年度も職員と一緒に歩んでいきたいと思っております。

。